

須木中だより

第12号 平成30年11月16日発行

地区小中学校音楽大会 素晴らしい合唱を発表



西諸地区小中学校音楽大会が、11月9日(金)に小林市文化会館で開催されました。

全校生徒が参加して、先ず1曲目は3年生12名で「あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ～」を熱唱。続いて2曲目の「心の中にきらめいて」は全校生徒27名での発表。

プログラム最後をりっぱに努め、場内からは大きな拍手が鳴り響きました。指揮者、ピアノ伴奏、歌い手が一体となって演奏し、響いてくる声や伴奏の音色を通して聴いている人の心に伝わるのが合唱。全校生徒の心が一つになって「一心」に発表したことで、聴いている人の心を響かせて、あの大きな拍手をもらったと思います。

まさに、須木中の生徒にしか表現できない豊かなハーモニーでした。

会場まで来て鑑賞いただいた保護者や地域のみなさま、ありがとうございました。



ほぜまつり

11月3日の文化の日にあわせて開催され歴史と伝統のある須木の「ほぜまつり」。今年も、ちびっこ相撲やステージイベント、さらに玉入れ選手権、最後のお楽しみ抽選会など、一日たいへんな賑わいでした。

中学生もボランティアで出店のお手伝いを頑張ってくれました。また、踊りや太鼓演奏で盛り上げてくれました。地域の行事に積極的に参加することは意義のあることだと思います。



学校保健委員会

7日(水)に実施しました参観日の折、今年度の「学校保健委員会」を

須木総合ふるさとセンターで行いました。

今年度は、小林市役所健康推進課の峯田孝子様を講師にお招きし講話をしていただきました。

テーマは「心のSOS教育～SOSの出し方に関する教育」。信頼できる大人に勇気をもって相談することの大切さや、何よりも自分をそして相手や一人一人を大切にすることを、プレゼンを使って分かりやすく話してもらいました。子どもたち、職員、保護者のみなさまにとっても有意義な会になったことと思います。



県大会、がんばりました

5日(月)に県総合運動公園にて宮崎県中学校秋季体育大会女子ソフトテニス競技の個人戦が開催され、地区代表として2年生の黒木さん・蒲生さんペアが出場しました。

結果は残念ながら1回戦で敗退となりましたが、結果以上に、たいへん良い経験になったことと思います。きっと、これからの練習や試合に生かされてくるものと思います。これからも、さらにながらんでください。

生徒の送迎や応援にご協力いただきました後援会のみなさま、ありがとうございました。



教育委員さん方の訪問

先月24日(水)に小林市教育委員会より9名の方々が来校され、学校訪問が行われました。

校長室で経営状況等の説明、協議の後、各教室での授業の様子を参観されました。

また施設見学も行われ、ブロック塀の改修工事を終えたプールのフェンスをみていただきました。たいへん有意義な訪問になりました。

ありがとうございました。

